

令和3年3月10日

福島市職員の皆様へ

長崎市職員有志一同

早春の候、福島市職員の皆さんにおかれましては、コロナ禍のなか、市政推進のために日々の業務に励んでおられることと存じます。

さて、令和3年2月13日に発生しました福島県沖地震は、福島県内において、様々な人的・物的被害をもたらしました。被災された皆様に対しまして、心からお見舞い申し上げます。

私たち、呼びかけ人一同は、東日本大震災により被災された福島市をはじめとする福島県内の被災地に復興支援として派遣されておりました。これまでに派遣された長崎市職員は延べ300人以上になります。

福島市職員の皆さんは、東日本大震災で受けた甚大な被害から復興するため、大変な苦勞をされている中、私たち派遣職員を仲間として暖かく迎え入れ復興業務の輪に加えてくれました。この時に培った経験は、今でも私たちが勤務するうえで良い影響を与えていると思っています。

また、現在も両市の人事的な交流は続いており、私たち長崎市職員にとって、福島市職員の皆さんは、とても身近な存在であり続けています。

東日本大震災から10年という節目の年に再び大きな地震の被害にあい、復興に尽力されている福島市職員の皆さんに、両市の絆として何かできないかと考え、職員に呼びかけたところ多くの賛同が得られました。

今年はコロナ禍で中止となりましたが、本来であれば、2月から3月にかけてランタンフェスティバルが開催され長崎のまちはたいへん華やいています。今回お送りする中華菓子は、わずかではありますが、長崎市職員から福島市職員の皆さんへの絆として受け取っていただければ幸いです。そして、新型コロナウイルス感染症が終息し、ランタンフェスティバルが開催されるときには、福島市職員の皆さんにぜひ、おこしただけのことを祈っています。

呼びかけ人

消費者センター	島田	清隆
人権男女共同参画室	福田	健太郎
教育委員会総務課	小川	明德

事務局

長崎市市民生活部  
自治振興課 古賀・田原  
電話 095-829-1134